

## 令和元年度第1回埼玉県利根地域保健医療・地域医療構想協議会 議事概要

1 日時 令和元年8月7日(水) 19時30分から20時40分

2 場所 加須保健所 2階大会議室

3 出席者

- ・委員総数 30人(欠席3人)
- ・事務局職員等 12人
- ・一般傍聴人 10人

4. 議事概要

(1) 議事1「公的医療機関等2025プラン(済生会栗橋病院)について」

資料1により、委員(済生会栗橋病院)から説明。

【主な質疑・意見等】

(済生会栗橋病院あて質疑)

- ・ 栗橋地域の跡地利用の件で、地元の方は地域包括ケア病棟で納得しているのか。急性期に対応できる医療機関を希望されているとの話も聞いているがどうか。  
→ 久喜市ともいろいろ打ち合わせているが、久喜市では地域包括ケアシステムがなかなかまだうまく動いていないので、そこをサポート、推進するような医療機関があるといいのではないかと。また、外来機能も含めて、トリアージ的に救急もある程度引き受けて、新久喜総合病院やJMA東埼玉総合病院、我々(済生会加須病院)など二次救急を主導する病院へ紹介するようなことをしてはどうかと思っている。
  - ・ 資料4によれば、代替可能性がある、または診療実績が少ないと位置付けられた公立・公的医療機関等に対して、(具体的対応方針を)地域医療構想協議会で協議して改めて合意を得ることとなっている。済生会が加須で急性期をやることに対して(この協議会の)皆さんの合意が得られているかどうか確かめていただきたい。
  - ・ (栗橋地域の跡地利用の件については、)救急車の配分から見ると済生会が加須に移っても(地域全体で)カバーできるだろう。あとは、地元の御理解と1次、1.5次救急ぐらいができればよい。  
→ 【会長】資料4については、後で説明いただく。
- (済生会栗橋病院あて質疑)
- ・ 済生会栗橋病院の公的プランについて、改定前は跡地に病院を残し再整備する方針やスケジュールが明記されていたが、今回(改定後)はそういったところに触れられていない。今後、済生会栗橋病院と久喜市で協議していくことでよいか。  
→ この2年以上毎月行っているものを継続したいと思っている。

(済生会栗橋病院あて質疑)

- ・ 済生会栗橋病院移転後の久喜市の医療課題は3つある。1つ目は、急性期の機能についてで、市内の医療機関においては急性期病棟の満床状態が続いており、新たな救急患者の受入が非常に難しい。2つ目は、回復期の機能で、急性期の治療終了後や介護施設や在宅療養している医療依存度が高い患者を救急で受け入れた後のいわゆる地域包括的な対応のできる医療機能。3つ目は、外来診療機能の比較的少ない地域の外来診療機能である。病床等の検討・議論に当たり、久喜市の3つの医療課題を御理解いただきたい。
  - 全くそのとおり。久喜市には財政面などいろいろな支援をお願いしたい。
  - 【会長】この会議は久喜市だけでなく地域全体の話し合いをする場所であることを念頭に協議をお願いする。

(済生会栗橋病院あて質疑)

- ・ (済生会栗橋病院の)跡地には、25床の地域包括ケア病棟をお考えと理解してよいか。
  - 済生会ではなくて別の病院でとなっているが、栗橋地区の区長さん、住民の方をお願いされている。325床のうち25床を多分県にお返しする。その25床に関してどのように使いたいという希望については、(どうなるか)分からない。今の時点では、(今回公募した)207床の中に入れていただくのが最善ではないか。25床をコアにしてそれにプラスアルファして。
- ・ 県としては、済生会栗橋病院の跡地に地域包括ケア病床が何床ぐらい必要と考えているのか。
  - 【医療整備課長】県として、考えはない。
- ・ 25床だけでは病院経営上問題となると思うが、(今回公募した)207床からもう一回病床数を振り分けることになるのか。
  - 【会長】それを議論するかも含めて議論したいと思っている。

## (2) 議事2「第7次地域保健医療計画に基づく病院整備計画について」

資料2-1及び資料2-2に基づき、医療整備課から説明。

また、会長から協議会設置要綱第9条第1項に基づき、地域医療構想検討部会を設置して圏域内の各病院から意見を伺うことについて提案があり、了承された。

### 【主な質疑・意見等】

- ・ 医療審議会で(病床整備計画案が)絞られて、更に207床に絞るという過程だと思うが、そこを進めるのではなくて、もう一回、病床機能として何が必要か議論するのか。
  - 【医療整備課長】(病床整備計画案を)絞り込んだのは、医療審議会ではなく、この協議会である。皆様方の御意見を総合的に見て、この圏域では3つの機能を整備すべきではないかと考えた。これについて、協議会の部会という形で全ての病院に集まって意見交換いただき、具体的な機能についてお話しし、決定いただく流れを取りたい。

- ・ 資料2-1では316床に絞り込まれているが、この中から選択するのか、これ以外のものも含めて検討するのか。
  - 【医療整備課長】これ（316床）以外は基本的に含まない。207床という枠の中にどう絞り込んでいくかが一つの論点になる。
- ・ 私たちは意見をまとめてくれたとは全然思っていない。また、杉戸町で特養が認可されているが、それも含めて地域医療構想協議会だと思う。縦割りでなく横の連絡をして進めていただきたい。
  - 【会長】協議会設置要綱第9条第1項により地域医療構想検討部会という下部組織が設けられる。そこで圏内の病院関係者の意見を伺った方がいいと思う。医師会、関係する市町も参加して。
- ・ 済生会栗橋病院の跡地利用について、地域医療構想検討部会で議論いただきたい。
  - 【会長】跡地利用について議論すべきかどうかも含めて、皆さんの意見を伺って進めたい。
- ・ （病院整備計画に基づく病床配分については）昨年8月から公募が始まってから1年経過しているが、いつまでに結論を出すのか。
  - 【医療整備課長】遅くとも年内には決めたい。

(3) 議事3「第7次地域保健医療計画の一部改訂について」

資料3-1から3-4に基づき、保健医療政策課から説明。

【主な質疑・意見等】

- ・ なし

(4) 議事4「公立・公的医療機関等における具体的対応方針の検証について」

資料4に基づき、保健医療政策課から説明。

【主な質疑・意見等】

(意見等)

- ・ 済生会では、本部が厚労省と協議をしており、日赤、済生会、農協関係のような「公的」と、県立病院、市立病院のような「公立」では全然違うので、一緒にしてもらっては困る旨申入れしている。

(済生会栗橋病院あて質疑)

- ・ 済生会栗橋病院が加須市へ移転するに当たって、積極的に今できていないところを拡大するという意識でお願いしたい。
  - (御意見を)承っておく。
- ・ (議事1の質疑の再掲) 資料4によれば、代替可能性がある、または診療実績が少ないと位置付けられた公立・公的医療機関等に対して、(具体的対応方針を)地域医療構想協議会で協議して改めて合意を得ることとなっている。済生会さんが加須で急性期をやることに対して(この協議会の)皆さんの合意が得られているかどうか確かめていただきたい。
  - 【医療整備課長】公的医療機関の議論は、過去にこの調整会議で行われたが、議事録を見るとあまり議論されずに承認されている。公立病院と

は違うが公的病院も特別扱いされており、民間との役割分担をどうすべきか、どういう機能を担っていくべきかをこの協議会が主体となって引き続き協議していただく必要がある。

(5) 議事5「医療提供体制のあり方検討について」

資料5に基づき、保健医療政策課から説明。

【主な質疑・意見等】

- ・ 病院アンケート調査やKDBデータ分析の結果は公表されるのか。  
→ この調整会議で御説明させていただく。

(6) 議事6「第6次地域保健医療計画における利根保健医療圏の取組実績及び第7次計画における実施計画について」

資料6、資料7-1から7-4に基づき、幸手保健所から説明。

【主な質疑・意見等】

- ・ 昨年12月に循環器病対策基本法が公布されたが、計画に反映させるのか。  
→ 【医療整備課長】まだ国も議論が始まっていない。国の議論の状況を見ないと何とも言えない。

(7) 議事7「その他」

次回の日程について事務局（幸手保健所）から説明。

【主な質疑・意見等】

本日の協議全般に関して、委員から次のような意見が出された。

- ・ この協議会で病院、医療関係以外の委員（市民など）からの発言が少ないのは資料が分かりにくいからではないか。我々が目を向けなければいけないのは、やはり市民が何を望み何を困っているのか、ベッドは公共のもので医療機関のものではないという認識を持たないといけない。資料を分かりやすくしてほしい。また、地域医療構想検討部会で話し合った内容もこの協議会で分かりやすく説明いただきたい。
- ・ 過去のこの協議会で、十分な議論がなされないまま合意されているとの話があったが、議題や検討の目的、ゴールを示してから議論すべきである。  
→ 【医療整備課長】以後、検討する内容を御提示したい。
- ・ 病床をきめるのではなく、この辺りにどのような医療を提供するのが一番いいかということ議論する場である。
- ・ 地域医療構想については、我々はどのような医療をここの地で行うのかということ議論していくということなので、（病床分配の件は）その題材になるだろうと思う。

以上